



## 新薬学者集団主催の学習会・講演会・シンポジウムの記録 (2000—2022年)

新薬学者集団運営委員会

以下に掲げる記事は、新薬学者集団が2000年以降に主催した学習会・講演会・シンポジウムなどの記録をとりまとめたものです。

- 2000年 6月・京都 合理的な薬物治療をめざして—一向精神病薬
- 2001年 2月・大阪 最新の院内感染対策—薬剤師の果たす役割
- 2001年 6月・大阪 合理的な薬物治療をめざして—降圧剤
- 2002年 2月・京都 サプリメント—現状と問題点を探る
- 2002年 6月・神戸 ジェネリック医薬品を考える
- 2003年 2月・京都 厳しい医療情勢のなかで求められる薬剤師の役割—これからの薬剤師業務を展望する
- 2003年 6月・大阪 いま問われる医薬品の社会的管理—イレッサ, サリドマイド, 中国製やせ薬から見えてくるもの
- 2005年 6月・京都 サプリメントブームへの警鐘
- 2006年 2月・京都 精神科領域における薬物療法の検証—薬剤師に期待されるもの
- 2006年 6月・京都 高齢者における薬物療法
- 2007年 2月・大阪 高齢者薬物療法の適正化と薬剤師職能
- 2008年 3月・京都 どうするタミフル—必要性和安全性の検証
- 2008年 11月・京都 インターネットによる医学・薬学情報の検索入門—実技講習会
- 2009年 6月・京都 これは知っておきたい—医薬品論文の批判的吟味の実際と役立つ疫学・統計学知識
- 2009年 7月・京都 新しい時代に求められる薬剤師の役割
- 2009年 8月・京都 インターネットによる医学・薬学情報の検索入門—実技講習会
- 2011年 6月・京都 「健康食品」にどう向き合うか—薬剤師の立場から
- 2012年 5月・京都 チーム医療, 在宅医療が切り開く薬剤師の未来
- 2013年度総会企画 (2013年6月9日; キャンパスプラザ京都)
- シンポジウム: 「医薬分業」のこれまでとこれから
- 1 イントロダクション 「医薬分業」は国民の役に立っているか  
寺岡章雄 (東大大学院薬学系研究科医薬政策学)
  - 2 よりよい医療を願って—市民・患者の立場で考えること  
栗原 敦 (全国薬害被害者団体連絡会)
  - 3 薬局法人大阪ファルマ・プラン開設から20年のまとめ  
稲垣真弓 (大阪ファルマプラン あおぞら薬局)

- 4 当院と近隣薬局の医薬連携の取り組み  
中村博雄（名古屋・みなと医療生協協立総合病院）
- 5 在宅訪問活動に取り組んで  
前田裕介（一般社団法人京都コムファ みつばち薬局上賀茂店）
- 6 医薬品評価と薬剤師  
中村 建（千葉・船橋二和病院）
- 7 薬剤師が国民のためにしなければならないこと—薬剤師法第1条を原点として  
廣田憲威（大阪ファルマ・プラン）

2014年度総会企画（2014年10月9日：キャンパスプラザ京都）

シンポジウム：骨粗鬆症薬を検証する

1. 骨粗鬆症薬の最近の市場動向 廣田憲威（大阪ファルマ・プラン）
2. 医療教育研究所遠藤浩良先生からの情報紹介  
稲垣真弓（大阪ファルマ・プラン）  
寺岡敦子（医薬情報センターあさひ）
3. 当薬局での骨粗鬆症薬使用状況 岡田昌之（株式会社メディカプラン京都）
4. エディロールの副作用症例について  
霜 尚子（特定医療法人健和会 うえだ下田部病院）
5. 骨粗鬆症薬のエビデンス（有効性・安全性・有用性）  
寺岡章雄（医薬情報センターあさひ・東京大学大学院薬学系研究科）

2015年度総会企画（2015年5月30日：ひと・まち交流館 京都）

シンポジウム：「薬剤師職能と医薬分業」

話題提供：寺岡章雄（東京大学大学院薬学研究科）

廣田憲威（大阪ファルマプラン）

宮地典子（株式会社エイトライフ）

2016年度総会企画（2016年5月8日：ハートピア京都）

シンポジウム：「あらためて薬局・薬剤師の役割を考える」

共催：一般社団法人 京都府薬剤師会

基調報告：広田憲威（新薬学者集団運営委員・大阪ファルマプラン）

報告：

- 1 寝屋川市の東北圏域における在宅医療・介護サービス  
澤田 昇（株式会社ぼぷら 代表取締役）
- 2 病院薬剤師と薬局薬剤師の「医療提携」—コミュニティにおけるチーム医療の取り組み  
深津祥央（京都大学付属病院 薬剤部副部長）
- 3 薬局におけるヘルスプロモーションの取り組み  
宇都宮昴子（大阪ファルマプラン あおぞら薬局 管理薬剤師）

2017年度総会（2017年5月28日：ひと・まち交流館 京都）

講演：「薬剤師の基本的素養としてのポリファーマシー対応」

平井みどり（神戸大学名誉教授・前医学部附属病院薬剤部長）

2018年度総会（2018年5月27日：京都社会福祉会館）

講演：「どう探す？ 何を伝える？ 医薬品情報」

北澤京子（医療ジャーナリスト・京都薬科大学客員教授）

2019年度総会（2019年6月9日：京都社会福祉会館）

講演：「HPV ワクチン訴訟—被害者の眞の救済を求めて」

杉山佐枝子弁護士（女性の法律事務所パール） HPV ワクチン薬害訴訟弁護団

2020年度総会（2020年6月7日：ひと・まち交流館 京都）

講演：「薬機法改正と薬剤師に求めること」2012

北澤京子（医療ジャーナリスト・京都薬科大学客員教授）

\*この企画は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大を受けて開催延期とした。

2021年度総会（2021年6月6日：オンライン講演会）

講演：「これからの薬剤師—COVID-19 パンデミックを経て」

北澤京子（医療ジャーナリスト・京都薬科大学客員教授）

2022年度総会（2022年6月19日：オンライン講演会）

講演：「最近の医薬品行政の問題点：HPV ワクチン・新型コロナワクチンを中心に」

佐藤 嗣道（東京理科大学薬学部准教授）